

科 目 名	森林経営	単 位 数	2 単位	学科・学年	森林総合 科 3 年	
使 用 教 科 書	森林経営(実教出版)			副 教 材 等		
学 習 目 標	農業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、森林経営に必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1) 森林経営について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付 けるようにする。 (2) 森林経営に関する課題を発見し、農業や農業関連産業に携わる者として合理的 かつ創造的に解決する力を養う。 (3) 森林経営について持続的な経営発展へ向けて自ら学び、農業の振興や社会貢献 について主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。					
学 習 評 価	○ 次の三つの観点に基づき、学習内容のまとまり(定期考査までを学習のひとまとまり)ごとに下の評価規準により評価を行い、学年末に5段階の評定に総括します。					
	①知識・技術	森林・林業の制度と政策について理解しようとする。				
	②思考・判断・表現	森林・林業の制度と政策に関する課題を発見し、科学的な根拠に基づいて創造的に 解決しようとする。				
	③主体的に学習に取り組む態度	森林・林業の制度と政策について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組もうとする。				
		評価方法\観点	①	②	③	
		学習状況観察	◎		◎	
		発表	○	◎	○	
		提出	◎	○	○	
		ペーパーテスト		○	○	確認テスト・定期考査
	※表中の◎は観点の中でより重視するところです。					
履 修 上 の 注 意	○ 授業では毎時間板書内容をノート、またはプリントに書き写してもらいます。ノートを準備しておいてください。 ○ ノート、またはプリントを時々提出してもらいます。欠席した場合には、休んだ分の内容を提出日までに書き写すようにしてください。 ○ 教科書は3年間にわたって使用します。 ○ 定期試験前に補習を行う場合があります。					

学期	学 習 内 容	時 数	学 習 の ね ら い	学 習 活 動 (評 価 方 法)
1 学 期	第5章 木材の流通 第1節 国民の経済と木材商業 第2節 木材の流通と市場	15	木材流通に影響を与えている生産・流通・消費をめぐる環境について学習し、木材流通の仕組みを理解します。	年間を通じて次の学習活動を行います。 【学習状況の観察】 授業展開の中で、その時々々の学習目標に対応した発言、また、技術を習得しようとする積極的な態度が見られるか。 【提出物】 ノートが毎回きちんと整理して書かれているか。また、プリントなどの提出物が期日までに提出されているか。 【定期考査】 指定された範囲の学習を自らが行うことができたか。 【その他】 出席状況などを総合的に判断します。
	試験範囲の復習 定期試験		・復習プリントで試験範囲の内容を確認します。	
	第5章 木材の流通 第3節 木材貿易	15	木材流通に影響を与えている生産・流通・消費をめぐる環境について学習し、木材流通の仕組みを理解します。	
	試験範囲の復習 定期試験		・復習プリントで試験範囲の内容を確認します。	
2 学 期	第6章 森林経営と森林政策 第1節 わが国の森林政策 第1 江戸時代以前の森林林業政策 第2 江戸時代の森林林業政策 第3 明治期の森林・林業政策 第4 大正期の森林・林業政策 第5 昭和期の森林・林業政策	15	これまでどのような政策が何のために行われてきたかを学習します。特にその時代の社会的背景を踏まえ、理解することで森林の役割を考えます。	
	試験範囲の復習 定期試験		・復習プリントで試験範囲の内容を確認します。	
	第6 国内林業生産拡大期の森林・林業政策 第7 国内林業停滞期の森林・林業政策	10	歴史的変遷をたどり、近年の森林の維持・管理について学習します。また、今後のあり方について考えます。	
	試験範囲の復習 定期試験		・復習プリントで試験範囲の内容を確認します。	
3 学 期	第2節 林業金融と森林保健 第3節 森林関係法規	15	林業者を対象とした特別な金融機関があり、災害が発生しても再造林できること、また、森林政策は関係法規に基づいて、各種事業が実施されていることを理解します。	
	試験範囲の復習 定期試験		・復習プリントで試験範囲の内容を確認します。	